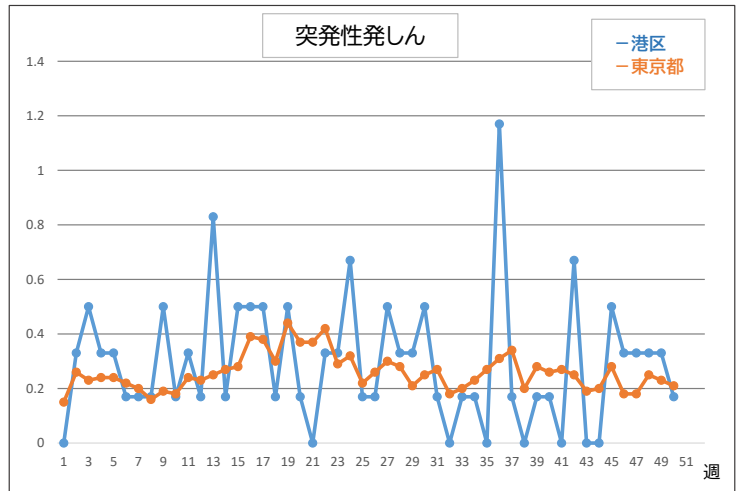
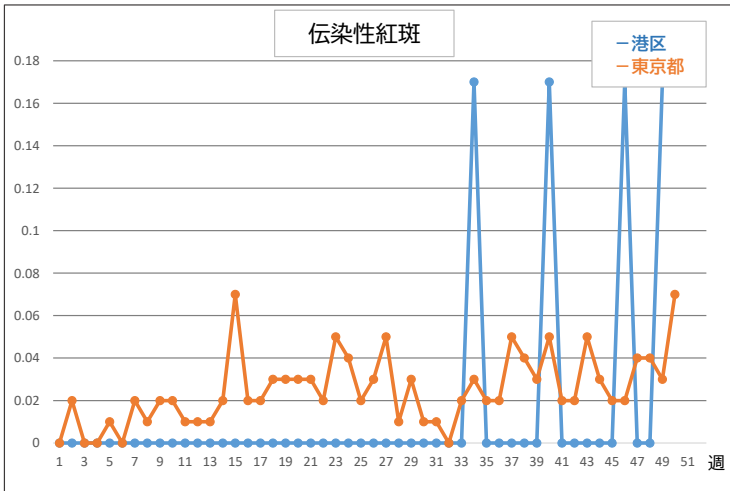
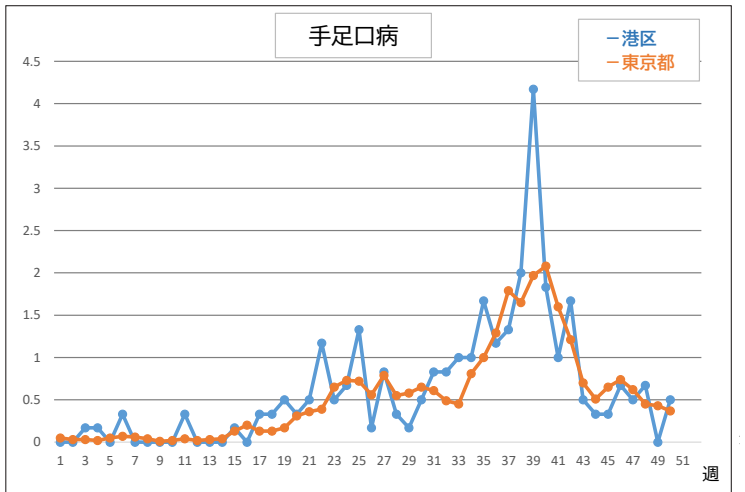
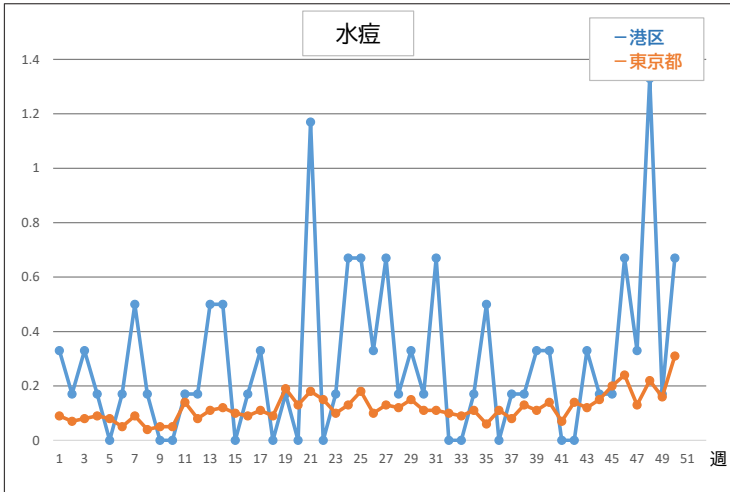
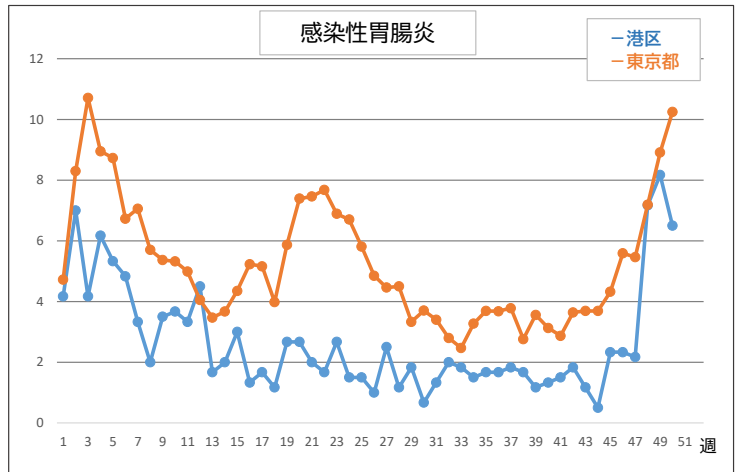
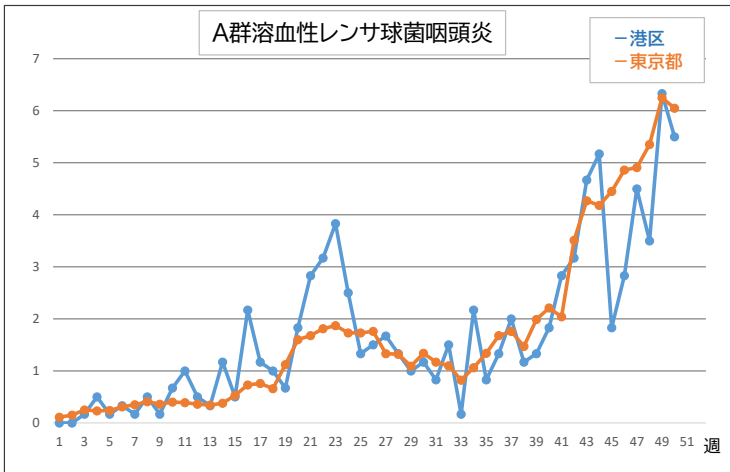
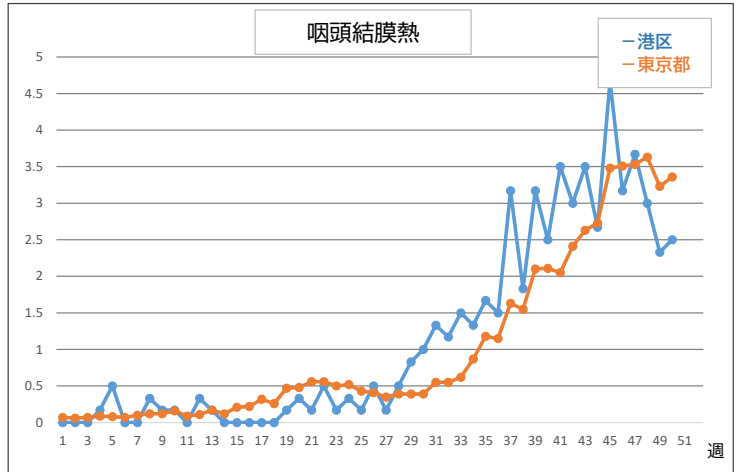
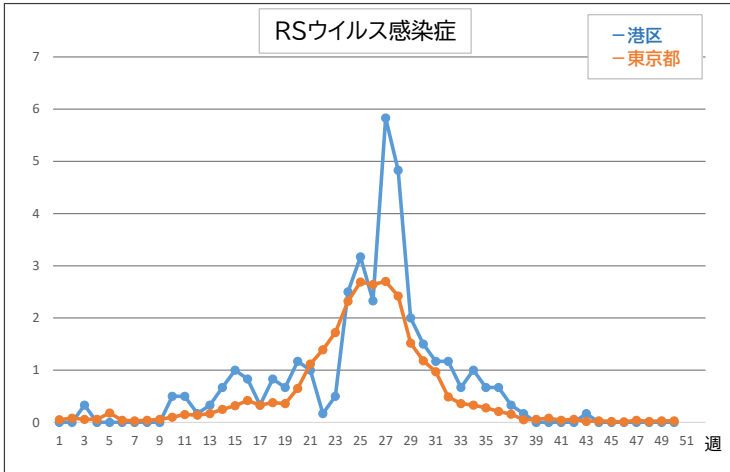
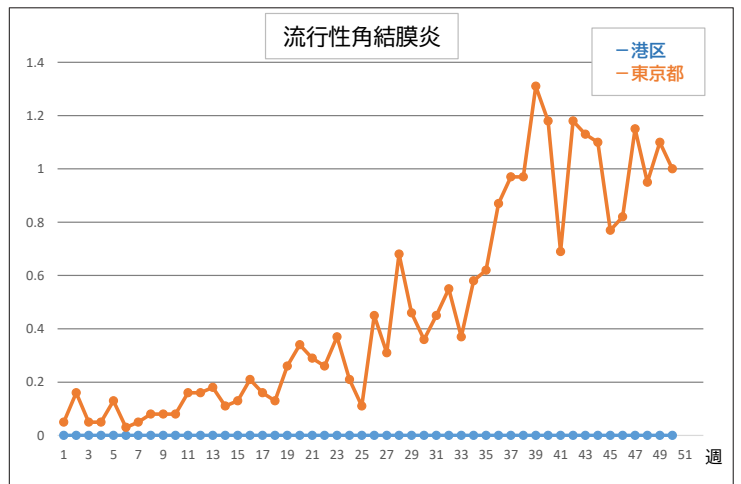
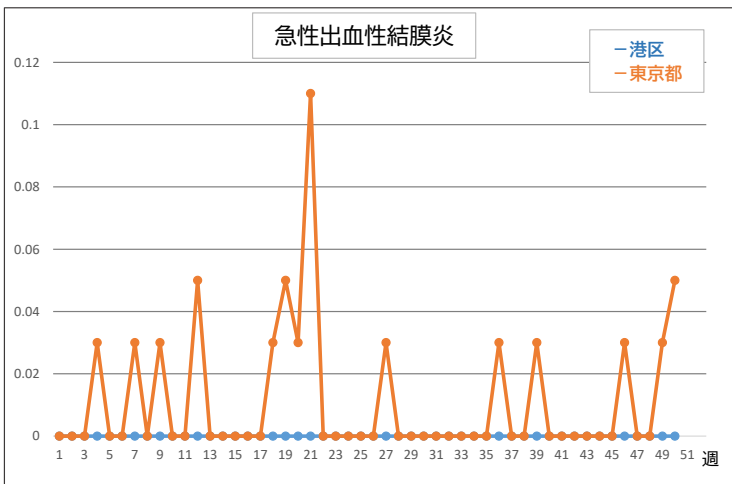
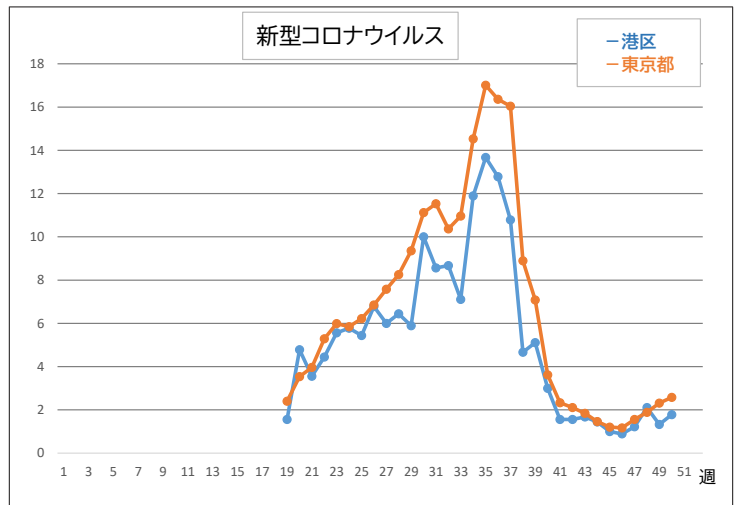
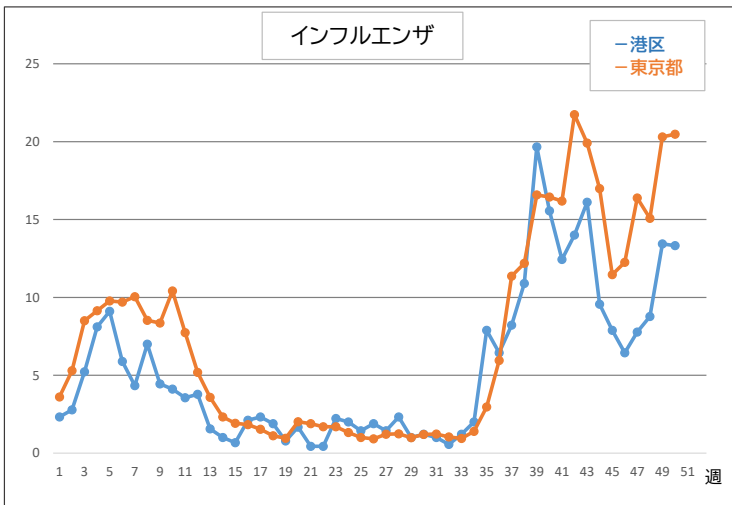
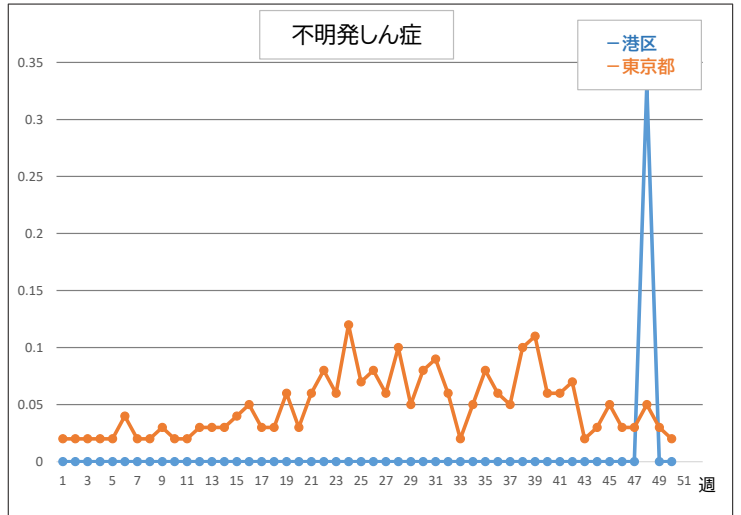
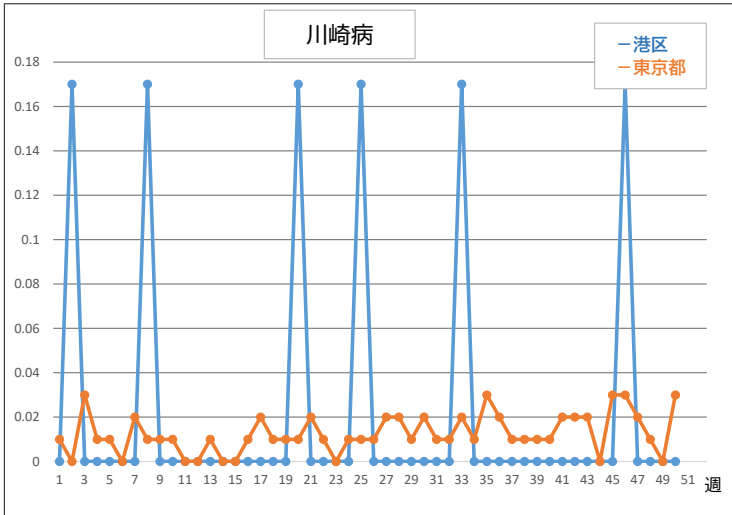
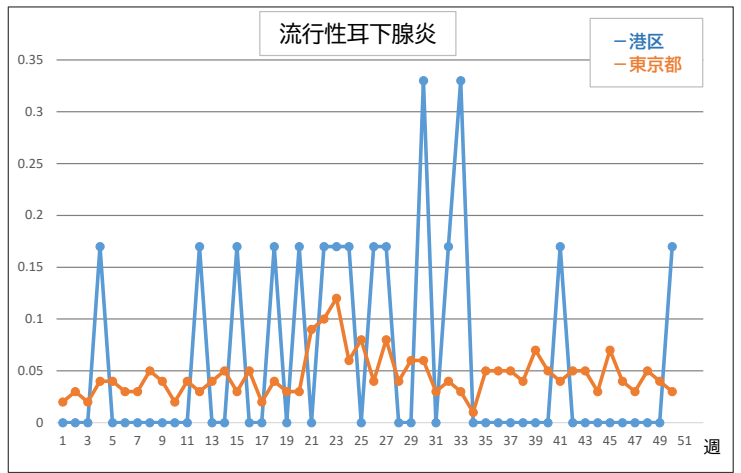
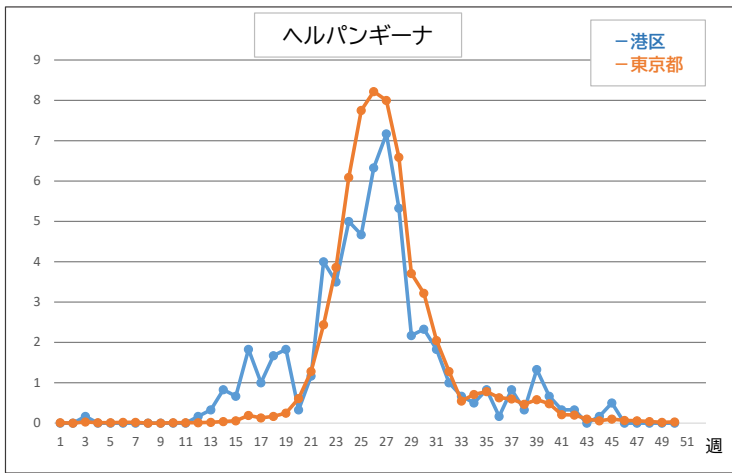


定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数





※協力医療機関数は、小児科疾患6、インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症9、眼科疾患0です。

定点把握対象疾患 報告数

週数	第46週	第47週	第48週	第49週	第50週	2023年 累計
期間	2023年11月13日 - 2023年11月19日	2023年11月20日 - 2023年11月26日	2023年11月27日 - 2023年12月3日	2023年12月4日 - 2023年12月10日	2023年12月11日 - 2023年12月17日	
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	223
咽頭結膜熱	19	22	18	14	15	347
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17	27	21	38	33	521
感染性胃腸炎	14	13	43	49	39	806
水痘	4	2	8	1	4	86
手足口病	4	3	4	0	3	185
伝染性紅斑	1	0	0	1	1	5
突発性発しん	2	2	2	2	1	88
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	360
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	1	17
川崎病	1	0	0	0	0	6
不明発しん症	0	0	2	0	0	2
インフルエンザ	58	70	79	121	120	2433
新型コロナウイルス感染症/ COVID-19	8	11	19	12	16	1503
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0

～東京都全体で注目される定点把握対象疾患～

- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数が31保健所中8保健所で警報レベルを超え、保健所管内人口の合計は、東京都全体の30.0%となり、警報基準に達しました。
- ・ インフルエンザの定点当たり報告数は、20.48で注意報レベルが続いています。
- ・ 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、3.36で警報レベルが継続しています。
- ・ 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、10.25で今後の動向に注意が必要です。

～港区で注目される定点把握対象疾患～

- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭の定点当たりの報告数は5.50ですが、都内の31保健所中8保健所で定点当たり報告数が警報レベルを超え、保健所管内人口の合計は、東京都全体の30.0%となり、警報基準に達しました。
- ・ インフルエンザの定点当たりの報告数は13.33で、注意報レベルが続いています。
- ・ 咽頭結膜熱の定点当たりの報告数は2.50で、警報レベルが継続しています。
- ・ 感染性胃腸炎の定点当たりの報告数は、6.50で先週より減少しましたが、今後の動向に注意が必要です。
- ・ 手洗いと咳エチケット等、基本的な感染対策を心がけましょう。

～その他注意情報～

- ・ 11月28日に千代田区で回収された渡り鳥の死骸から、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認されました。感染した鳥と濃密な接触がない限り感染することはありませんので過度に心配する必要はありませんが、日常生活においては以下のことに注意してください。

- ・ 衰弱した鳥と接触しない
- ・ 死んだ野鳥には素手でさわらない
- ・ 鳥のフンなどに触れた場合には、しっかりと手洗い、うがいをする